

会 議 録

会 議 名	第 2 6 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 9 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 4 年 2 月 1 日（火）午前 9 時 4 5 分～ 1 1 時 1 5 分		
開 催 場 所	公民館貫井南分館学習室 B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員 齊藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、伊藤修主事、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 令和 4 年度の講座について</p> <p>2 各講座の報告と計画</p> <p>〔報告〕市民講座「太宰治を知る」</p> <p>〔計画〕音楽鑑賞のつどい「東京学芸大学ウインドアンサンブル」、市民講座「野外活動体験から防災・環境知識を楽しく学ぶ」</p> <p>〔令和 4 年度〕高齢者学級「けやき学級」、第 3 8 回 貫井南センターまつり</p> <p>3 その他 成人学校「ウクレレ入門」自主サークルについて、三者合同研修会について</p> <p>次回の日程 令和 4 年 3 月 1 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 公民館貫井南分館学習室 B</p>		

## 審議経過（主な発言要旨等）

### 1 令和4年度の講座について

成人学校定番の「楽しくトレッキング」については5月に新緑編と10月に紅葉編を予定し、事前学習として歩き方やストックの使用方法を学ぶ座学実施を講師含め検討する。その他の定番として「水引細工」は実施時期を考慮し行っていく。今年度、運動系として実施のピラティスについては、来年度案として「ノルディックウォーキング」を検討するが、来年度の市民講座で「フィンランド」紹介時に行うことも併せて検討する。また、運動系では日本の伝統文化である「弓道」も体験（入門）で案としてあるが、小金井市弓道連盟に伺ったところ、連盟でも春、秋に初心者体験を行っているがコロナ禍、2年間中止となっているとのことであった。市民講座では、日本に一番近いヨーロッパのフィンランドを紹介することの中で、大使館への訪問やフィンランド発祥のノルディックウォーキングを含めるかの検討も行う。また、今年度実施の「太宰治を知る」では、今年度実施で好評であったので、人物シリーズで継続していく予定。第38回貫井南センターまつりの公民館イベントでは、案としてマンドリン演奏を検討する。

### 2 各講座の報告と計画

#### 【報告】

#### ○市民講座「太宰治を知る」

12月1日（水）「太宰治の生涯 ―三鷹時代を中心に」、8日（水）に「太宰治 その人柄と作品の魅力」で実施。この企画では2日目には太宰治ゆかりの三鷹駅南口方面を散策することとしていたが、コロナ禍でガイドができないことから両日、座学となった。応募も定員20人のところ定員を超える応募があり、写真で見るうつろいな表情からうかがえる表情の暗さと相いれず、太宰治の意外な人気に驚かされた。講義の中では、太宰治の人間性は意外にも人を楽しませることが好きで、三鷹の家には太宰を慕って文化人（作家、画家）が訪れたということ、また、津軽弁が抜けなく、ただその肉声は残っていないとのことなどの話があり興味深かった。市民講座ではこの講座を起点として「人物シリーズ」として文化的人物等に焦点を当て、来年度も実施の検討を行う。案として、高齢者学級の文学で行う予定の「山本有三」に特化した講座の検討を行う。

〔令和3年度〕

【計 画】

○音楽感想のつどい「東京学芸大学ウインドアンサンブル」

3月26日（土）の午後1時30分から2時30分に開催予定。曲目も具体的なものが示されてきたが、1月21日からの新型コロナ感染拡大まん延防止等重点措置の影響から、演奏者（東京学芸大学学生）も課外活動自粛の影響から演奏練習に制限があり、演奏曲数も多くはできないとのことであった。2月中には打ち合わせを行う予定。

○市民講座「野外活動体験から防災・環境知識を楽しく学ぶ」

3月20日（日）に「火起し体験と簡単なクラフト遊び」、27日（日）に「めし袋で作ったご飯とレトルトカレー、牛乳パックを使ったホットドッグ作り」を午前10時から実施予定。共に座学は教室、実技は園庭での実施となる。持ち物は綿の軍手、レトルトカレー1袋。市報3月1日号、月刊こうみんかん3月号で広報する。

〔令和4年度〕

○高齢者学級「けやき学級」

日程及び内容、講師がほぼ確定したが、前半最終日の7月20日に防犯講座とするか津軽三味線演奏を聞くかについては未定、また、後半11月2日の落語については、予定している落語家の高座スケジュールによっては若手落語家になることもある。開講式翌週には今年度好評だった班内のコミュニケーションを早期に図る目的の「遠足」をはけの森美術館で実施予定だが、コロナ禍で学芸員の説明が今年度実施できず、状況によっては実施場所の変更も考慮する。事務の運営について、水曜日に公民館運営審議会があるため、今後は主担当に伊藤、副担当に松本の体制となる予定。

○第38回貫井南センターまつり

来年度は従来の5月開催に戻し、14日（土）、15日（日）を予定、準備会は3月15日（火）、4月19日（火）共に休館日に学習室ABで開催予定。公民館イベント内容について、マンドリン演奏の提案が出された。また、ステージ発表部門に金ヶ江委員、齊藤委員、高橋委員、展示部門に阿部委員、今村委員、大野委員が準備会に参加することとなる。その他、来年度もコロナ禍、受付での来館者管理として検温と入館記録を行うことも検討する。

### 3 その他

- ・成人学校「ウクレレ入門」自主サークルについて

自主サークルの講師またはリーダー的立場でのレッスン指導に当たってくれる方は未定。自主サークルのメンバーの知人に交渉することとなる。

- ・三者合同研修会の中止について

2月15日（火）の緑分館担当の研修会はコロナ禍、中止と決定した。

次回の日程（予定）3月1日（火）午前9時30分～ 貫井南分館学習室B